

## 2022年度年末手当交渉

# JR東労組

### 会社回答に対し、強く再考を求める！

JR東労組は11月11日、年末手当の第3回団体交渉をおこない、会社から「2.4カ月+20,000円」の回答が示されました。

JR東労組は回答に対して、「物価上昇が拍車をかけ厳しい生活が強いられる中でも、職場が奮闘し、黒字転換を実現した事に報いた回答と言えない」、「職場の期待も踏みにじられ、回答を聞く組合員の怒り・不信・不満を抱く思いは計り知れず、到底納得感の持てる回答ではない」、「2021年度の離職者数は597名。3年で若年退職が倍増しているのは異常である。この回答は組合員・多くの社員のモチベーションを下げ、離職率をも上げてしまうのではと危惧をする」、「組合員・社員の力、モチベーション維持・向上なくして会社の持続的発展は成し得ない。その実現に向け労働条件の最たる賃金で応えるとの経営姿勢に改めるべきである」など、組合員・社員の切実な声を訴え、会社に対して強く再考を求めています！

